

(第1号議案)

平成26年度

事業報告書

(自平成26年4月1日～至平成27年3月31日)

法人事業

- ・調査研究 生活の場づくり

障害福祉サービス事業

- ・生活介護事業 いずみ園、のぞみ
- ・共同生活援助事業 増尾台ウイズホーム
- ・短期入所事業 増尾台ウイズホーム

地域生活支援事業

- ・日中一時支援事業 たんぽぽ

相談支援事業

- ・指定相談支援事業 いずみ園相談支援センター

社会福祉法人 緑の会

平成26年度社会福祉法人緑の会事業報告

目 次

【社会福祉法人緑の会】

○事業概況	2
○理事会、評議員会の開催	3
○各事業の経営	3

【生活介護事業いずみ園等事業報告】

I. 会議の開催	6
II. 研 修	7
III. 施設諸行事	8
IV. 行政及び対外関連、会議・総会・視察・見学等	9
V. 労務相談・会計相談	10
VI. 日中活動	10
VII. レクリエーション活動	11
VIII. パソコン教室、 IX. 音楽療法、 X. 東京STT	11
XI. 健康管理 XII. 利用者の動き	11
XII. 管理体制	12
XIII. その他	13

【共同生活援助事業・短期入所事業 増尾台ウィズホーム事業報告】

I. ホーム会議の開催	16
II. 研 修	17
III. 行政及び対外関連、会議等	17
IV. 生活支援	17
V. ホーム見学者及びボランティア	18
VI. 防災訓練の実施、防犯体制の整備	18
VII. ホーム内設備・点検・保守等	19

【相談支援事業 いずみ園相談支援センター事業報告】

II. 計画相談支援実績	21
III. 研修	21

社会福祉法人緑の会 事業報告

<事業概況>

社会福祉法人緑の会は、障害者総合支援法に基づき、ノーマライゼーションの理念のもと、利用者を主体とした、そして地域に開かれた事業運営を進めました。

まずは年度末の理事会評議員会で法人理念をもとにした経営目標、将来計画を策定することができました。今後は職員のみならず地域の方の目に触れるようにし、行動で示していく必要があります。

収入の面で当年度は最も懸念されたことは①柏市補助金事業の地域生活支援事業のさくら樹と②柏市委託相談事業いずみ園相談支援センターが廃止のため確実な収入が減額、また③近隣に入所施設の光陽園が新規オープンしたため7名の利用者が移動されたことによる収入減でありました。

しかし、基本報酬の増額、利用者の増加、年度後半からの人員配置加算の取得、生活介護いずみ園の土曜日開業、増尾台ウィズホーム短期入所利用者増、指定相談支援事業のいずみ園相談支援センターの利用件数増により前年比99%となり大規模な減額を避けることができました。

いずみ園・のぞみでは生活に楽しみをつけるため外部講師による車いすダンス・笑いヨガを取り入れました。これらは代謝が上がる効果があるため運動がしづらい利用者にとって有意義なものであること、また楽しみを共有できるため精神的な安定にも繋がるものでした。

増尾台ウィズホームは2年目となり、より安定した生活が送れるようになりました。保護者も慣れてこられ、いわゆる帰省で自宅に帰ることが少なくなりました。程良い距離感ができつつあります。短期入所については前年比でも増加となっており、更に27年度も増える見込みです。

相談支援事業については、担当職員が力を入れて頑張った結果、件数が激増し、利用者からはもちろんのこと行政を始め他の相談支援事業者、ヘルパー事業所からの信頼を得られるようになりました。

職員については増員をし、より充実した利用者支援と職員の働きやすさを目指しましたが、職員採用が進まない中、退職する職員もでたため、いずみ園とグループホームの勤務で更にばらばらとなり、それぞれの負担が増す、情報共有が不十分、与えられた責任が果たしづらいなどといった状況となりました。それでもそのような状況で、職員は頑張りを見せ、利用者支援に尽力してくれました。理事を講師としたモチベーションアップ、リーダーシップの研修会、また県市の虐待防止にかかる研修会に参加したことが、スキル・質の向上や日々の意欲につながりました。

以上

1. 理事会の開催

開催期日	主 な 議 題
第116回（5. 29）	平成25年度事業報告・決算（案）について 平成26年度第1次補正予算（案）について 経理規程の改正について
第117回（9. 19）	経理規程細則の制定について 増尾台ウィズホーム利用者預り金等管理規程（案）の制定について 資金運用規程（案）の制定について
第118回（12. 11）	評議員の選任について
第119回（3. 26）	平成26年最終補正予算（案）について 経営目標、将来計画の制定について 平成27年度事業計画・予算（案）について 就業規則の改正について 給食業者選定について

※経営会議の開催（9月まではAプロ会議（経営改善活動））

日常的経営全般にわたる事項の協議を行うとともに、理事会の諮問機関として規定改正など理事会に対する意見具申等について、年12回開催しました。

2. 評議員会の開催

開催期日	主 な 議 題
第42回（5. 28）	平成25年度事業報告・決算（案）について 平成26年度第1次補正予算（案）について 経理規程の改正について
第43回（9. 18）	経理規程細則の制定について 増尾台ウィズホーム利用者預り金等管理規程（案）の制定について 資金運用規程（案）の制定について
第44回（3. 25）	平成26年最終補正予算（案）について 経営目標、将来計画の制定について 平成27年度事業計画・予算（案）について 就業規則の改正について 給食業者選定について

3. 監事監査

監事による監査を年4回行いました。

4. 生活介護事業 いずみ園の経営

- ・利用定員（1日あたり） 40名
- ・契約者数 51名（4名増）
- ・1日平均利用者数 30.1名（前年比80.2%、7.4名減）
- ・延べ利用者数 9,311名（前年比101%、165名増）
- ・開所日数 310日（前年比66日増）

5. 生活介護事業 のぞみの経営
- ・利用定員 5名
 - ・契約者数 6名
 - ・1日平均利用者数 4.3名 (前年比100%)
 - ・延べ利用者数 1,022名 (前年比99%、3名減)
 - ・開所日数 242日 (前年比2日減)
6. 共同生活援助事業 増尾台ウィズホームの経営
- ・利用定員 8名
 - ・契約者数 7名
 - ・1日平均利用者数 7.3名
 - ・延べ利用者数 2621名 (89%の稼働率)
7. 短期入所事業 増尾台ウィズホームの経営
- ・利用定員 2名
 - ・実利用者数 17名
 - ・延べ利用回数 345回 (47%の稼働率)
8. 日中一時支援事業 たんぽぽの経営
- ・利用定員 (1日あたり) 10名
 - ・実利用者数 28名
 - ・延べ利用者数 472名 (前年比80.9%、111名減)
 - ・開所日数 362日
9. 指定相談支援事業 いずみ園相談支援センターの経営 (障害児含む)
- ・契約者数 107名 (前年比60名増)
 - ・サービス利用支援 (計画作成) 133件 (前年比102件増)
 - ・継続サービス利用支援 (モニタリング) 130件 (前年比112件増)

【職員総数】

○平成26年度当初40名

施設長兼サービス管理責任者	1名 (常勤1)
事務長	1名 (常勤1)
副施設長	1名 (常勤1) ※相談支援員兼務
主任生活支援員	2名 (常勤2) ※1名相談支援員兼務
ホーム長兼サービス管理責任者	1名 (非常勤1)
ホーム長補佐	1名 (常勤1)
生活支援員	22名 (常勤7 非常勤15)
相談支援員	1名 (常勤)
看護師	2名 (非常勤2)
事務員	1名 (非常勤1)
運転手	7名 (非常勤7)
	(嘱託医・契約医 1名ずつ)

○平成26年度末38名

施設長兼サービス管理責任者	1名	(常勤1)	
事務長	1名	(常勤1)	
副施設長	1名	(常勤1)	※相談支援員兼務
主任生活支援員	2名	(常勤2)	※1名相談支援員兼務
ホーム長兼サービス管理責任者	1名	(非常勤1)	
ホーム長補佐	1名	(常勤1)	
生活支援員	20名	(常勤5 非常勤15)	
相談支援員	1名	(常勤)	
看護師	2名	(非常勤2)	
事務員	1名	(非常勤1)	
運転手	7名	(非常勤7)	
	(嘱託医・契約医		1名ずつ)

事業報告

I. 会議の開催

1. 職員会議の開催

施設の運営につき、職員相互の情報の共有、周知徹底、詳細手続きの決定等のため職員会議を開催いたしました。

開催期日	主 な 議 題
4. 24	5/1からの送迎について ヒヤリハット報告書・事故報告書について いずみ園20周年記念行事スカイツリーツアーについて
5. 22	いずみ園20周年記念行事スカイツリーツアーについて 生活介護・日中一時支援 利用提出状況一覧表について 土日の送迎について
6. 26	遠足について 短期入所の累積利用の記載について
7. 24	盆踊りについて 遠足について
8. 21	遠足について いずみ園祭について 22周年行事について
9. 25	遠足について 22周年行事について いずみ園祭について
10. 23	ふれあいパーティーについて クリスマス会について 利用者メーリングリストについて
11. 27	クリスマス会について 生活介護支給量について 片野さんの送迎について
12. 18	クリスマス会について 新年会について
1. 29	いずみ園研修会について 平成27年度事業について
2. 26	平成27年度事業について 平成27年度送迎について 平成2736協定について
3. 26	平成27年度事業計画について いずみ園新利用者を迎える会について 平成27年度送迎について

2. ケース会議の開催

利用者がいずみ園における創作活動・生活支援を個々の障害や特性に応じて効果的に行えるように、職員によるケース会議を開催いたしました。

開催期日	主 な 議 題
4. 10	利用者状況（ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等）について 利用者状況把握に関して 平成26年度生活自立コース活動提供に関して
5. 8	利用者状況（ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等）について
6. 12	利用者状況（ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等）について Sさんの食前対応について
7. 10	利用者状況（ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等）に

8. 7	について Sさん、Oさんの排泄対応について 利用者状況（ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等）について Wさんいずみ園利用時の対応について
9. 1 1	利用者状況（ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等）について 平成26年度生活自立コース後期活動にかんしての検討
10. 9	Kさんの日中の過ごし方について 利用者状況（ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等）について 昼食時間の見直しについて
11. 1 3	利用者状況（ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等）について Hさん昼食時に使用するエプロンについて 土曜日日曜日の利用について
12. 4	利用者状況（ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等）について Kさんの対応について
1. 1 5	利用者状況（ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等）について
2. 1 2	利用者状況（ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等）について
3. 1 2	利用者状況（ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等）について 平成27年度活動に関する打ち合わせ内容について

※相談支援事業進捗状況、ホーム会議の報告をしました。

3. 給食会議の開催

給食サービス内容の向上を図る為、利用者のニーズを把握した上で、職員・給食業者による給食会議を月に1回開催いたしました。

議題は前月の献立の良かった点・改善点、前回給食会議で指摘したことの確認、その他となっています。また行事食お寿司キャラバンを5月と2月に行いました。

II. 研 修

1. 施設外研修への参加

開催日	研 修 内 容
4. 1 8	新人（新任）職員福祉入門講座（県社協）
5. 3 0	柏市障害者虐待防止・権利擁護研修（職員向け）
6. 1 2	防火管理者研修
8. 2 0	安全運転管理者講習
8. 7	柏市障害者虐待防止におけるリスクマネジメント研修（管理者向け）
9. 1	千葉県障害者虐待防止・権利擁護研修（職員向け）
9. 5	千葉県障害者虐待防止・権利擁護研修（職員向け）
9. 7	全国肢体不自由児者父母の会連合会全国大会参加
9. 2 5	柏市障害者虐待防止勉強会「より良い支援のために」（職員向け）
11. 1 1	千葉県福祉サービス苦情解決担当者研修会
12. 1 4	千葉県障害者虐待防止・権利擁護研修（管理者向け）

1. 19	千葉県障害者虐待防止・権利擁護研修（職員向け）
1. 21	千葉社会福祉経営協研修
1. 23	退職共済制度実務者研修
2. 25	柏市社協社会福祉法人改革研修
2. 27	新会計基準研修

2. 施設内研修の実施

施設職員として資質向上、技術向上のための研修を実施しました。

開催日	研 修 内 容
4. 7	ドライブシュミレーション研修
4. 22	一般教養研修（仕事への動機づけ） 講師 仁宮理事
5. 20	てんかん、ボディメカニクス研修 講師 職員田村 三井
6. 24	安全衛生研修 講師 仁宮理事
8. 25	リーダーシップ研修 講師 仁宮理事
2. 14	講演会「重度障害児者が地域で健康に過ごすためには」 講師 全肢連副会長 医師 植松潤治氏
3. 11	腰痛予防対策研修会

Ⅲ. 施設諸行事

いずみ園を地域社会との関わりの深い開かれた施設とすることを目指し、地域住民が参加できる行事を開催しました。

1、年間諸行事の開催

開催期日	開 催 行 事 名
4. 2	新利用者を迎える会、いずみ園サポートの会報告会
5. 29	お寿司キャラバン
7. 5	七夕飾り
7. 14	ピアノオカリナ演奏会（長谷川氏他1名）
8. 5	盆踊り
9. 2	かき氷
9. 29	遠足（イオンモール幕張新都心）
10. 19	いずみ園祭
11. 27	ふれあいパーティー
12. 25	クリスマス会
1. 5	新年会
2. 3	豆まき
2. 17	お寿司キャラバン
2. 24	仲間の会活動
3. 3	ひなまつり（写真撮影会）
3. 10	ピアノオカリナ演奏会（長谷川氏他1名）
3. 19	仲間の会役員選挙

※月に一度「お誕生会」を行い、デザートを提供しました。

IV. 行政及び対外関連、会議・総会・視察・見学等

期 日	内 容 等
4. 29	社会福祉法人青葉会 WITH US 竣工式出席
5. 11	社会福祉法人ぶるーむ開所式出席
5. 12	柏市肢体不自由児者を育てる会総会出席
5. 13	柏市集団指導出席
5. 16	柏市自立支援協議会権利擁護部会出席
6. 17	柏市社協ボランティア講座（いずみ園にて）
6. 16	柏まつり出店者会議出席
6. 26	柏市障害児等医療ケア支援連絡会出席
7. 5	東京理科大介護等体験実習事前指導講師
7. 17	逆井中学校 日中一時支援事業説明
7. 31	柏市障害児等医療ケア支援連絡会出席
8. 22	船橋太陽 車いすダンス見学
8. 25	柏市障害福祉課来園 生活介護支給日相談
8. 28	柏市障害児等医療ケア支援連絡会出席
9. 4	柏特別支援学校合同施設説明会参加
9. 14	藤心地区社協敬老の集い送迎車両貸出
9. 24	ニッカウキスキー様より飲み物寄附
9. 27	逆井小学校運動会参加
10. 22	柏市民生委員児童委員協議会講演（滝本理事）
10. 29	柏市障害福祉課来園 福祉避難所の件
10. 30	柏市障害児等医療ケア支援連絡会出席
11. 8	柏陵高校ミニ集会参加
11. 9	福祉の仕事就職フェア参加（県社協）
12. 3	柏市障害福祉課 放射線測定
1. 6	柏商工会議所賀詞交歓会出席
1. 7	理事監事評議員職員新年懇親会
1. 15	柏市障害福祉課来園 福祉避難所連携訓練打ち合わせ
1. 17	柏市法人監査
1. 21	千葉社会福祉経営者大会参加
1. 28	いずみ園利用希望者事業説明会
2. 2	メディカルコンシェルジュ（有料求人）相談
2. 6	「教えて、お仕事先生」参加（西原中進路指導）
2. 17	柏市自立支援協議会権利擁護部会出席
2. 18	福祉避難所連携訓練
2. 25	ボランティアセンター運営委員会出席
2. 25	社会福祉法人改革の顔合わせ会（柏市社協）
2. 26	柏市障害福祉課 障害支援区分等審査会委員依頼
3. 2	エリアフォース（有料求人タウンワーク）相談
3. 17	松戸特別支援学校卒業式出席
3. 18	逆井小学校卒業式出席
3. 25	千葉県福祉施設士会総会出席

V. 労務相談、会計相談

池田社会保険労務士事務所 5回
木村会計事務所 4回

VI. 日中活動

目的をもった2つのコースのどちらかを利用者を選択していただいた上で、利用者の日中活動支援を行いました。

(1) 生活自立コース

【目的】①生産活動や社会参加をとおして、生活していくための技術や知識を身に付ける。

②身体機能の維持を図る。(二次障害の予防)

【内容】生産活動 - ピロケース、ステンシル染色、雑巾、バスマット

生活自立活動 - 洗濯物たたみ、整理整頓 (ロッカー)

健康体操 - 月曜日の午前中に体操ビデオを見ながら体を動かしたり、ストレッチ等を行いました。

バザー参加

開催期日	開催行事名
5. 25	ニッカウイスキーバザー
6. 26	松戸友の会バザー
7. 27	柏まつりバザー
10. 29	いずみ園祭
11. 8	南部老人福祉センターバザー
11. 8	松特祭
11. 9	増尾地域ふれあいの集いバザー

・柏市社会福祉協議会の協力により、柏市教育福祉会館 (ボランティアセンター) にショーケースを常設し委託販売をいたしました。

【工賃】生産活動の売上から利用者に2回 (10月、4月) 工賃を支払いました。

(2) からだケアコース

【目的】①心身ともに健康の維持 (二次障害の予防) を図る。

②社会参加をとおして、多くの人とふれあい、見ようとする力、感じようとする力を身に付ける。

【内容】からだの時間 - 職員によるマッサージ・ストレッチ

からだほぐしマッサージ - マッサージ師によるマッサージ

足浴アロマー足浴をしながらアロマテラピーをしました

創作活動 - 園内行事の装飾、園内写真飾り、入口掲示板の装飾づくりを行いました。

散歩 - 近隣の公園等に出かけリフレッシュしました。

リラクゼーション - 照明を落とし、レーザースターズ (プラネタリウム) の光の中音楽を聴きました。またスクリーンに映る映像を観ながら歌を歌う等しリラクセスして楽しみました。

ホットタオルでもリラクゼーションを行いました。

VII. レクリエーション活動

月に一度（行事がある月は除く）生活を楽しむレクリエーション活動を設けました。

4月風船バレー、5月障害物競走、6月カラオケ大会、7月だるまおとし、8月ビンゴ大会、9月ボールころがしリレー、11月すごろく、2月サイコロ野球、3月ドッチボール

VIII. パソコン教室

月に1回第3水曜日にパソコンボランティア15（いちご）クラブ様のご協力により、利用者から希望者を募り、前半後半に分け、年11回実施しました。カレンダー作成、プリントTシャツ作成、名刺作成、年賀状、カード作成（お誕生日・クリスマス）、パズル、クロスワード、タイピング練習を行いました。

IX. 音楽療法

講師による音楽療法を行いました。

リトミック5回、車いすダンス2回、笑いヨガ1回

X. 東京スカイツリーツアー

20周年記念行事の継続事業として、交通手段を主に電車とし、東京スカイツリーを見学しました。3回実施、利用者6名参加。

XI. 健康管理

1. バイタルチェック

看護師により、体温・脈拍・血圧を計測しました。

2. 毎月1回体重測定をしました。

3. 健康診断（利用者による受診）結果の写しをいただき参考といたしました。

4. 契約医師による巡回相談を年4回行いました。

6. インフルエンザ対策マニュアルを参照し、利用者、職員、ボランティア、来園者にその予防を徹底しました。

7. 12月～3月にかけて各ご家庭で毎朝の検温と連絡ノートにご記入いただき、体調管理についてご家庭と連携をとりました。

XII. 利用者の動き

1. 仲間の会活動

いずみ園の利用者の生活の中で、利用者の自主的な自治会活動として、いずみ園祭への出店、また利用者が企画した「射的大会」（平成27年2月24日）を実施しました。また、3月には次年度へ向けて、役員（会長・副会長・書記・会計）を選挙で選出しました。

XIII. 管理体制

1. 緊急連絡網の整備

緊急時に対応するため職員連絡網、利用者の緊急連絡網・メールを整備しています。その緊急連絡網を使用し、大雪、大雨、災害時等の緊急時に効果的に連絡が出来るようにしております。

2. 防犯・防災体制の整備

- ・火災震災等に関してはそれに対応すべく、防災訓練を行いました。職員に防災担当をおき、各室ごとに火元責任者を任命して、自衛消防組織を編成し管理しています。平成26年度の防災訓練状況は3回実施し、内1回は消防署に協力を依頼しました。避難訓練の期日は毎年度同様に事前に周知せずに行ったため、より実際に近い訓練ができました
- ・火災震災等に備えた利用者の医薬品備蓄については、保護者協力のもと3日分を医務室冷蔵庫に保管しております。
- ・防災グッズを館内に配置しております。
- ・事務室には警備会社のセンサー、玄関には熱感知センサーライトによる夜間侵入者への防犯体制を整えています。
- ・車両盗難防止のため防犯カメラの設置、車両1台に防犯ブザーとGPS機能を搭載し、その車両を最終退園者が敷地内入口に移動しています。

実施期日	防 災 訓 練 内 容
10. 16	避難訓練・点呼・消火器使用訓練・通報訓練（逆井分署指導による）
1. 27	避難訓練・点呼
3. 25	避難訓練・消火器使用訓練（消防機材センターによる）

※柏市消防局査察8月 → 改善事項なし

3. 施設の整備等

職員の中に管財担当者を置き、施設内設備、備品の購入及び保守に努めた。
() 内業者名

- 男女車いすトイレカーテン修理（インテリア柏）
- 一般男性トイレ修理（三興メンテナンス）
- 浄化槽点検 1回/月（新日本アクア）
- 給水ポンプ点検・受水槽清掃 6月、12月（テラルテクノサービス）
- 消防機材点検 5月、11月（消防機材センター）
- 警備設備点検 5月（アルソック）
- 館内空調設備清掃 6月（ダイオーズ）
- 自家用電気工作物保安管理業務 3回/年（関東電気保安協会、日本テクノ協会）
- 冷凍冷蔵庫点検 6月 1月（ホシザキ）
- 特殊浴槽修理 7月（ケアネット・アビリティーズ）
- 看板設置 7月（朝日テント）
- リフト設備試用 7月（ケアネット・アビリティーズ）
- スマートメーター（電力可視化装置）設置 8月（日本テクノ）
- 新複合機リース 9月（コニカミノルタ）
- 排水管清掃 1月（京葉管財）
- パソコン（5台）の整備 1月（山田クリエイト）

○特殊浴槽ストレッチャー 2月（ケアネット・アビリティーズ）

4. 車輛の整備

○シビリアン（クリーム）、コースター（ラベンダー）

・3ヶ月点検（定期）、12ヶ月点検（法定）、車検

○ハイエース（10人乗り）、キャラバン（ひかり号）、ワゴンR（こみち）、キャラバン（リンリン、ランラン）、ハイエース（リース）

・6カ月点検（定期）、12カ月点検（法定）車検

※雪道対策のためタイヤチェーンを全車に配備しています。

XIV. その他

1. 社会福祉実習生の受け入れ

《大学別》

社会事業大学	－女性1名	10/7～11/10	24日間
通信教育科	－女性1名	11/17～12/19	24日間
淑徳大学	－男性1名	8/4～8/22	15日間
	女性1名	8/4～8/22	15日間
東京福祉大学	－男性1名	6/2～6/13	10日間
		10/7～1/29	30日間
大原医療秘書	－女性1名	11/4～2/27	23日間
福祉保育専門学校	－女性1名	11/4～2/9	23日間
聖徳大学（保育実習）	－女性1名	8/25～9/9	11日間

《男女別及び合計》

男 2名 女 6名 合計 8名

2. 「介護等体験等」大学実習生受け入れ

《大学別》

流通経済大学	1名	千葉工業大学	2名	淑徳大学	1名
東京理科大学	1名				

《男女別及び合計》

男 5名 女 0名 合計 5名

3. 職場体験・福祉体験実習、ボランティア体験の受け入れ

我孫子市立我孫子中学校	2年生 1名	1年生 3名
柏市立逆井中学校	2年生 4名	1年生 3名
芝浦工大柏中学校	3年生 6名	2年生 5名
	1年生 7名	
沼南高柳高校	1年生 5名	

4. 産業現場等の実習、職場体験の受け入れ（特別支援学校、特別学級対象）

社会福祉施設の社会的役割として、障害者の進路のひとつとして実習生の受入を行いました。

千葉県立松戸特別支援学校 高等部 男性2名 女性1名
 千葉県立柏特別支援学校 高等部 男性1名

5. 10年目研修、異業種体験研修の受け入れ

松戸特別支援学校教諭 4名
 逆井中学校教諭 1名

6. あすなろキャンプの受け入れ（柏市内不登校中学生に対する柏市教育研究所の事業）

中学3年生 2名

7. ボランティアの受入

奉仕活動を希望する地域住民をボランティア活動を通じて受入れ、利用者と平常の作業、行事等様々な形で直接、間接的にかかわることでボランティアの協力を得ました。

平成26年度受入ボランティア延べ人数632名

(平成25年度 556人)

期 日	月人数
4月	38名
5月	35名
6月	34名
7月	73名
8月	34名
9月	69名
10月	121名
11月	57名
12月	76名
1月	31名
2月	22名
3月	42名

※柏ライオンズクラブ奉仕活動10月

8. 施設見学及び来園者

平成26年度施設見学及び来園者

期 日	人 数	内 容
4. 16	2名	つくし特別支援学校進路担当ごあいさつ
4. 23	1名	社会福祉法人ぶるーむ開所式ご案内持参
5. 19	4名	全肢連
5. 21	1名	柏市社協ボランティアセンターボランティア講座打ち合わせ
6. 16	3名	柏市民生委員児童委員協議会講演会打ち合わせ
7. 9	2名	車いすダンス柏支部
7. 25	10名	逆井中学校保護者

8. 2 2	3名	松戸特別支援学校教諭
10. 7	1名	逆井親交会タオル寄附
10. 8	1名	柏老連南部支部タオル寄附
11. 1 7	18名	柏市民生委員児童委員協議会
2. 2	1名	柏労働基準監督署書類持参
2. 1 0	3名	篠原学園（実習先依頼）
2. 1 3	2名	ティーダ
2. 2 4	3名	クリード北柏
3. 2 5	2名	柏市社協ボランティアセンター車いすメンテナンス打ち合わせ

9. まち探検

町の様々な仕事場の様子を見て、新たな目で「町や人の仕事」を学ぶという目的のもと受け入れをしました。

逆井小学校2年生 8名

10. その他協力

○保護者・ボランティア・学校・地域の方々から、資源品（古紙、アルミ缶、牛乳パック）をお持ちいただいた後、花園サービス様に回収・換金のご協力をいただき、施設建設基金といたしました。

共同生活援助・短期入所 増尾台ウィズホーム事業報告

I. ホーム会議の開催

利用者の意見・要望、職員相互の情報の共有、周知徹底、詳細手続きの決定等のためホーム会議を開催いたしました。

開催期日	主 な 議 題
4. 10	スタッフルーム内の物品や備品の購入、外出（いちご狩り）の企画提案、保護者からの預かり品（預り金、障害者手帳、印鑑）について、車椅子の修理手続、役所関係の書類手続、家庭医の検討
5. 8	鷺田さんとの面談、1周年を祝う会
6. 12	鍵の管理、雑草の管理処理、雨水栓 保護者からの飲食物の差入れについて
7. 10	平日遅番勤務の体制について ホーム内の共有部分と利用者居室部分のメンテナンスについて 問合せ勧誘の電話対応について、利用者個人の生活用品購入について、外出（ぶどう狩り）の企画提案
8. 7	ケース記録、ホーム会議への夜勤職員（当日）出席について 日用品・食料品の購入先のすみ分け、遅番の出勤時間 今後の「ホーム保護者会」開催について 外出（梨狩り）の企画提案
9. 11	消防設備点検、パソコンスタンドライトの購入、 利用者健康診断の予定、利用者個人の物品破損への対応 1・2階廊下ガラスにロールカーテンの取付けについて
10. 9	遅番職員の配置について 土日祝の女性職員（早番）の勤務時間変更 脱衣室側トイレに背もたれアームレストの取付け 避難器具（滑り台）プレート設置 グループホーム連絡協議会への利用者出席について、鷺田さん退所 入所希望者募集について
11. 13	保護者からの問合せ、会計報告について、夜勤者手当について 個人面談報告、新庄さんの入居希望について 夜勤職員 休憩用の布団について
12. 4	情報共有、利用者居室の鍵、預り金管理規定 外部からの短期入所受入れについて 体調不良時の対応、新庄さん入居希望に関して経過報告
1. 25	ホーム駐車場、女性用シャワーチェアの購入 休日職員のホーム会議への出席、食事量について
2. 19	中階段の滑り止め等 安全策について、ホーム用車椅子 早番職員の配置、次年度への具体的な提案 「情報共有のためのソフト導入」資料について ホーム利用者の定期的な情報確認について
3. 12	新庄さん 現況と今後の方向、短期入所ご利用について 個人面談、次年度契約、ホームの現況と問題点・次年度への課題

II. 研 修

1. 外部研修への参加

開催日	研 修 内 容
10. 24	柏・松戸 圏域グループホーム連絡協議会を主催 生活支援員・世話人研修会参加
2. 11	千葉県グループホーム大会

2. 内部研修の実施

開催日	研 修 内 容
4. 22	一般教養研修（仕事への動機づけ） 講師 仁宮理事
5. 20	てんかん、ボディメカニクス研修 講師 職員田村 三井
6. 24	安全衛生研修 講師 仁宮理事
8. 25	リーダーシップ研修 講師 仁宮理事
2. 14	講演会「重度障害児者が地域で健康に過ごすためには」 講師 全肢連副会長 医師 植松潤治氏
3. 11	腰痛予防対策研修会

III. 行政及び対外関連、会議等

期 日	内 容 等
5. 13	柏市集団指導
5. 18	柏市グループホーム連絡会参加
7. 4	柏市グループホーム連絡会参加
10. 7	柏市実地指導
1. 17	千葉県グループホーム大会参加
2. 11	柏市消防局査察
3. 4	増尾ふるさと協議会 障害者・高齢者施設管理者との懇談
3. 20	会

IV. 生活支援

1. 食事

月曜～土曜日の夕食は食材業者（ヨシケイ）より食材を納入し、調理専従の非常勤職員による料理を提供しました。盛り付け・配膳は当日の夜勤、遅番職員が行います。

毎日の朝食、土曜の昼食、日曜の昼夕食は担当職員が献立を作成し、日勤、夜勤、早番職員が食材の購入や調理を行っています。

メニューは両者とも質量ともに満足度の高い献立内容です。

2. 入浴

入居者の体調をみながら4～5回／週実施しています。シャワーチェアや入浴用リフトを使用して介助にあたります。

短期入所利用者については、2日目の利用から入浴があります。

3. 健康管理

毎朝起床後の体温測定、入浴前の体温・血圧・脈拍の測定等により健康状態の把握を確認、また服薬の介助、薬の管理も行っています。

体調不良時には、保護者との確認の上、通院（受診、薬の受取り）、居室での静養等の支援をおこなっています。排泄記録を付け確認することで、身体のリズムを把握しながら対応をしています。

4. 余暇支援

ボランティアの協力を得て、地域の行事に参加や、ホーム内での食事作りを楽しみました。

また、ホーム内でDVD鑑賞や、週末にはティータイムのひとつきで、ゆっくり過ごしました。

開催期日	内 容
4. 6	お花見
5. 4	いちご狩り
5. 18	1周年記念を祝う会
6. 22	ボランティアとのクッキー作り
8. 10	ぶどう狩り
8. 16	増尾地区夏祭り参加
8. 17	増尾地区夏祭り参加
8. 23	ぶどう狩り
9. 13	梨狩り
11. 9	増尾ふれあいのつどい参加
11. 30	ボランティアとの昼食作り
2. 22	ボランティアとの昼食作り

5. 夜間対応

2名の夜勤者で連携の上、1時間に一回程度の見回りを行い、緊急の場合に備えています。

6. 金銭管理

預り金管理規定に基づいて、一人3万円を限度とする現金と印鑑障害者手帳を保護者から預かり、ホーム内に保管しています。主に、シャンプー等の日用品、飲食物、外出・外食・行事への参加費等、個人別の支出に充てています。

個別に管理台帳を用意し、物品購入等の出金、保護者からの入金を、記帳確認し管理しています。

V. ホーム見学者及びボランティア

1. 見学者

期 日	人 数	内 容
5. 19	5名	全肢連 北九州地区
5. 20	15名	育てる会 親の会 千葉地区
6. 22	5名	ボランティアグループ コスモス
6. 27	2名	柏市障害福祉課 いずみ園 保護者
8. 19	6名	市川市肢体不自由児者を育てる会
11. 6	5名	彩会 職員
11. 26	15名	市川市 親の会
2. 1	2名	柏市及び豊田市障害福祉課職員
2. 13	2名	ティーダ
2. 13	2名	ぶるーむ
2. 14	1名	全肢連 植松氏
2. 19	1名	いずみ園 保護者
2. 24	3名	クリード 北柏

2. ボランティア 延べ21名

IV. 防災訓練の実施、防犯体制の整備

- ・火災震災等に関してはそれに対応すべく、下記の通り防災訓練を行いました。また消防署に即繋がる火災通報装置も備えております。
- ・警備会社によるリビングルームと駐車場の防犯カメラ、玄関にはセンサーによる外部侵入者への防犯体制を整えています。

実施期日	防 災 訓 練 内 容
6. 22	自主避難訓練 －夜間2階リビング出火想定 －利用者・職員 12名参加
9. 27	総合訓練（逆井分署立ち合い） －DVD（地震について）視聴 －通報訓練 －初期消火訓練 －避難訓練
12. 7	自主避難訓練 －夜間1・2階リビング出火想定 －利用者・職員 9名参加

※柏市消防局査察8月 → 不備欠陥事項改修（計画）報告書提出
防災じゅうたんの整備、避難器具標識設置

VII. ホーム内設備・点検・保守等

- ・消防機材点検 9月、11月（消防機材センター）
- ・電気設備点検 12月（関東電気保安協会）

- ・ホームエレベーター点検 8月、11月、2月（パナソック・アイムス）
- ・ホーム内修理 床・壁面、鍵交換、引き戸レール修理、玄関床補修、
スプリンクラー補修（小倉建設）
- ・廊下窓・非常口ロールカーテン取付け（インテリア柏）
- ・入浴リフト点検、トイレ背もたれアームレスト取付け（アビリティーズ）
- ・ガス漏れ点検（ケイハイ）
- ・トイレウォシュレット修理（toto）
- ・監視カメラ部品交換（アルソック）
- ・車両 スズキエブリ 車検（アオキオート）

指定相談支援事業 いずみ園相談支援センター事業報告

I. 計画相談支援実績

(障害者)

- | | |
|---------------------|-------|
| ・サービス利用支援（計画作成） | 124 件 |
| ・継続サービス利用支援（モニタリング） | 127 件 |

(障害児)

- | | |
|---------------------|-----|
| ・サービス利用支援（計画作成） | 9 件 |
| ・継続サービス利用支援（モニタリング） | 3 件 |

II. 研修

- ・相談支援連絡会 12 回
柏市障害福祉課と市内相談支援事業所が毎月 1 回集まり、事例検討、相談支援方法、地域資源の確認、情報交換等を行いました。
- ・柏障害児等医療ケア支援連絡会
医療的ケアが必要な児童の支援について、各関係機関で事例検討、情報交換、現在の問題点等を話し合いました。
- ・障害者虐待防止・権利擁護専門研修会参加
虐待の現状、行動障害、自閉症の障害特性などについて学びました
- ・相談支援研修全県大会参加
「これからの相談支援はどうなるのか」の講演を聴き、「経過期間を間近に控えて」ではパネルディスカッションで質疑応答をしました。

III. 行政対応関連

- ・実地指導 1/23